

重要取組シート

監査委員事務局

取組項目		1 効果的かつ効率的な監査等の実施
現状・課題		<p>○限られた財源（予算）を効果的、効率的に執行することによって、住民サービスを充実させることが市に求められている。</p> <p>○このような中、市の行財政運営に対するチェック機能を有する監査委員が果たす役割はますます重要になっており、事務局には、限られた監査資源（人材等）で、効果的かつ効率的な監査を行うための調査が求められている。</p>
取組の内容		<p>○監査に必要な情報の収集及び実地調査の実施はもとより、事務局内における職員間の情報共有、連携を密にし、3E（経済性・効率性・有効性）の観点に立った監査を実施する。</p> <p>○①情報の収集・保管・伝達のための手順を整理し、②文書・電子メール・口頭によるコミュニケーションを適切に利用し、③監査対象業務に対する理解を深めることでリスクを的確に把握し、リスクアプローチの実践に取り組む。④事前の情報収集、調査から監査結果報告書の作成までの全ての事務フローにおいて、業務の特性に応じて生成 AI 等を積極的に活用することなどにより、効果的・効率的な監査につなげる。</p> <p>○定期監査、例月現金出納検査、決算審査等の調査の過程で得た情報を、その後に実施する監査等で活用することで、監査・検査・審査に有機的な関連を持たせ、総合的に成果の向上を図る。</p> <p>○定期監査において、工事監査担当の専門的な知見を活かし、施設の安全性に関する監査を実施する。</p> <p>○財政援助団体等監査、定期監査・工事監査の一部を外部委託することによって効率化を図り、そのノウハウを活用することによって効果的な監査につなげる。</p>
スケジュール	前期 (～9月)	<input type="checkbox"/> 決算審査の実施計画策定（4月） <input type="checkbox"/> 決算審査の実施（5～8月） <input type="checkbox"/> 前期監査の実施計画策定（7月） <input type="checkbox"/> 前期監査の実施（8月～）
	後期 (～3月)	<input type="checkbox"/> 前期監査の実施（～12月） <input type="checkbox"/> 後期監査の実施計画策定（10月） <input type="checkbox"/> 後期監査の実施（11～3月）
	次年度以降	<input type="checkbox"/> 上記取組の継続実施
進捗の状況	前期 (～9月)	
	後期 (～3月)	

(様式 4)

2030 堺市基本計画	該当する 施策	-	
	寄与する KPI	-	目標値 (2030 年度) -
堺市SDGs 未来都市計画	最も貢献する SDGsのゴール	ゴール番号 -	-
	寄与する KPI	-	目標値 (2030 年度)